

MPA（メダルポテンシャルアスリート）選手等指定基準要綱
（2015年度版）（平成27年度版）

【目的】

1. この基準要綱は、公益社団法人日本ライフル射撃協会（以下「協会」という。）が、2020年以降の射撃競技国際競技大会に於いてメダルを獲得し得る選手の発掘・育成を図る為、MPA（メダルポテンシャルアスリート）の指定に関して必要な基準となる事項を定めることを目的とする。

【用語の定義】

2. この要綱で使用する用語の定義を次のように定める。
 - (1) 「MPA（メダルポテンシャルアスリート）選手」（以下MPA選手という。）とは将来的に日本を代表し、国際競技大会に於いてメダルを獲得し得る選手の育成を図るために指定された選手のことをいう。
 - (2) 「MPA選手」は、MPA専門部会の指定を受け、活動を行う。
 - (3) 「MPA選手」は、協会から指定を受けた上で将来的に日本を代表する国際的な競技力を備える為、人格見識及び射撃技術の習得に旺盛な向上心を有し、恒常的かつ継続に努力する選手をいう。
 - (4) 「MPA選手」の指定対象期間は指定された当該年度とする。
 - (5) 「MPA選手」の強化の重点はU-21 > 21+ > U-16 > U-12の順とする。
 - (5) 「MPAコーチ」はMPA部会長のもとナショナル専任コーチングディレクターのノウハウを活用し「MPA選手」の発掘・育成にあたるコーチをいう。

【選手の選抜】

3. 21+、U-21は基準点を記録した選手の申請により、条件を満たす選手を選抜する。21+、U-21カテゴリーのNT選手は、MPA選手として指定される。この場合、人数枠は以下の限りではない。U-16については条件対象者を枠内で指定する。U-12対象者はビームライフル並びにデジタルピストルの選手も対象とする。U-21、U-16、U-12のMPA選手にあたっては、申請の際に保護者の同意書を提出する。各カテゴリーの最大数は以下の通り。（カテゴリー区分における条件は<表1>の通り）

21+（21歳以上26歳以下/1989～1994年生まれ）：R 8名、P 2名

U-21（当該年誕生日21歳未満/1995以降生まれ）：R 12名、P 10名

U-16（当該年誕生日16歳未満/2000～2003年生まれ）：R 10名・P 8名

U-12（当該年誕生日12歳未満/2004年以降生まれ）：ライフル20名ピストル20名

※ISSFルールに基づき2015年12月31日において、U-21は20歳以下つまり21歳未満の選手と対象とする。同様にU-16は15歳以下つまり16歳未満、U-12は11歳以下つまり12歳未満の選手を対象とする。

<ライフル指定条件>

- (1) AR所持者。(21+, U-12はこの限りではない)
- (2) 対象試合<表2>において、基準点<表3>を2回以上記録した選手。
- (3) 2020年東京オリンピックにてメダル獲得目標に競技継続の意思のある選手。
- (4) 週に5日以上(出場試合日含む)の練習環境を確保出来る選手。
(U-16は週2日以上、U-12は月4日以上)
- (5) 21+, U-21はNT選考対象試合への50%以上の出場が条件
- (6) U-16は全日本中学生選手権大会への出場が条件
- (7) U-12は全日本小学生選手権大会への出場が条件

<ピストル指定条件>

- (1) AP所持者。(U-12はこの限りではない)
- (2) 対象試合<表2>において、基準点<表3>を一回以上記録した選手。
- (3) 2020年東京オリンピックにてメダル獲得目標に競技継続の意思のある選手。
- (4) 週に5日以上(出場試合日含む)の練習環境を確保出来る選手。
(U-16は週2日以上、U-12は月4日以上)
- (5) 21+はNT選考対象試合への75%以上の出場が条件
- (6) U-21はNT選考対象試合への40%以上の出場が条件
- (7) (6) U-16は全日本中学生選手権大会への出場が条件
- (8) (7) U-12は全日本小学生選手権大会への出場が条件

【対象種目】

4. MPA選手(U-21、U-16)の指定対象とする競技種目は以下の通りとする。

- (1) 10mAR(男女) (2) 10mAP(男女)

5. 21+の指定対象とする種目は上記種目に以下の種目を追加する。

- (1) 50m3×40M (2) 50mP60M (3) 50m3×20M

6. U-12の指定対象種目は以下の通りとする。

<ライフル> エアライフル所持、ビームライフル(自由姿勢・立射)

<ピストル> エアピストル所持、デジタルピストル(自由姿勢・立射)

【国際競技会等への参加】

7. 国際競技大会へ参加する試合は以下の通りである。

尚、ライフルの海外派遣の為の指定試合は以下の通りとする。

- ・ワールドカップ MQS派遣(4月)2月NT選考会まで
- ・ワールドカップ MQS派遣(5月)3月NT選考会まで
- ・ワールドカップ MQS派遣(8月)3月NT選考会まで

- ・ジュニアカップ（ドイツ・ズール） 6月 3月全日本選手権まで
- ・ユニバーシアード（韓国・光州） 7月 3月ユニバ選考会
- ・日韓高校射撃大会（長崎） 8月 高校選抜、MPA 指定、ブロック予選
- ・アジアエアガン選手権 10m（インド・ニューデリー） 9月 6月 NT 選考会まで
- ・アジア選手権（クウェート・クウェート） 11月 9月 NT 選考会まで
- ・国際エアガン選手権（ドイツ・ミュンヘン） 1月 11月全日本選抜まで
- ・欧州エアガン大会（欧州） 2月 11月全日本選抜まで

【国際競技会等への選手選抜方法】

8.

<ライフル>

- 1) MPA選手の中から、直近の指定試合までの過去1年間の指定試合の記録上位3回の上位者より選抜する。MPA選手かつNT選手から優先的に選抜する。

<ピストル>

1) 競技会の設定

- ・海外派遣選考指定競技会と対象となる海外派遣試合は以下の通りである。

① <3月>全日本選手権（10m）

→<6月>ジュニアカップ

② <5月>全国学生・生徒エアピストル射撃競技大会

→<8月>日韓、<9月>アジアエアガン

③ <9月>秋季ピストル広島大会

→<11月>アジア選手権

④ <10月>全日本選抜大会（10m）

→<1月>国際エアガン、<2月>欧州エアガン

- ・対象となる海外派遣競技会と派遣人数が決まりしだい、HPで該当する指定競技会を公表する。

- ・海外派遣を希望する選手は、指定競技会に参加すること。なお、指定競技会に出場資格設けられており、人数制限により出場出来ない場合、MPA選手から選考する。

2) 派遣選手の選考方法

- ・指定競技会において、MPA基準点を超える得点を撃っている選手の中で、上位選手から順次、当該海外派遣競技会の参加者とする。MPA選手で無い者は、この時点でMPA選手として指定する。
- ・指定競技会において、MPA基準点を超える得点を撃っている者が、派遣選手数を下回っている場合は、残りの派遣選手はMPA選手の中で、当該指定競技会の成績を含めたランキング上位者から順次選考される。
- ・当該指定競技会において、だれもMPA基準点を超える得点を撃てなかった場合は、

MPA 選手の中で、当該指定競技会の成績を含めたランキング上位者から順次選考される。

- ・当該指定競技会の開催日に、海外派遣されている選手については、海外派遣時の得点を持って当該指定競技会の得点とする。

9. MPA 専門部会として合宿へ参加する場合、参加者の選抜方法は以下の通りとする。

- ・MPA 選手のなかから、MPA 部会が合宿の目的に合わせて、合宿予算人数枠内により選抜する。

【MPA 選手の資格停止】

10. 以下の事項に該当するものは、MPA 選手の資格を停止するものとする。

この措置は即時実施される。

- (1) MPA 専門部会の指導方針に反して故意に反発したもの、もしくは合宿・遠征等の活動に関して、MPA 専門部会の評価に満たなかった者。
- (2) MPA 事業の目的に沿わない行動を意図的に取り、是正の求めに応じない者。
- (3) 競技者資格規定に反する者。
- (4) アンチドーピング規程に違反し競技者資格を停止された者。
- (5) アンチドーピング規程に定める居場所情報提出義務を怠り、競技外検査を過去 18 か月間に 2 回忌避したとみなされている者。
- (6) MPA 選手指定条件を維持できなくなった者。
- (7) MPA 事業に優先的に参加しない者。

付則 この要綱は平成 27 年 5 月 9 日から実施される。

<表 1> 指定条件

	AR・AP 所持者	基準点	継続の意思	練習日数	対象試合
21+	○	○	○	週 5 日以上	R : 75%以上
U-21	○	○	○	週 5 日以上	<u>R/P40%以上</u>
U-16	○	—	○	週 2 日以上	全日本小中
U-13	△	—	○	月 4 日以上	全日本小中

<表2>

ライフル指定試合 (21+ 並びに U-21)

① 国際大会 (NT/MPAとして出場した大会)
② 全日本選手権 (10m、50m)
③ 全日本選抜大会 (10m、50m)
④ NT選考会
⑤ 東日本、西日本
⑥ 国体
⑦ JOCカップ
⑧ ジュニアエアガン大会
⑨ 全国高校、高校選抜
⑩ 全日本学生、全日本女子学生、日本学生選抜
⑪ 全日本社会人

ピストル指定試合

① 国際大会 (NT/MPAとして出場した大会)
② 全日本選手権 (10m、50m、25m)
③ 全日本選抜大会 (10m、50m)
④ NT選考会
⑤ 東日本、西日本
⑥ 全国学生・生徒エアピストル射撃競技大会
⑦ 全国高校、高校選抜
⑧ 全日本学生、全日本女子学生、日本学生選抜
⑨ 全日本社会人
⑩ ランクリスト